

2022年3月14日

**保険適用価格** (実際の負担額を提示しますが、高額療養限度額制度を使用した場合は負担額が変わります)

★タイミング療法と人工授精の場合

①一般不妊治療管理料 (3ヶ月に1回) : 750円

②人工授精 (回数に制限はありませんが治療が奏功しない場合は6ヶ月を目処に生殖補助医療をお勧めします) : 5460円 (排卵誘発等にかかる費用は別途必要です。)

★体外受精・顕微授精-胚移植の生殖補助医療の場合

①生殖補助医療管理料 : 750円 胚移植を行うために受精卵・胚を作成する体外受精・顕微授精を行なった周期、もしくは凍結保存された受精卵・胚を使用し胚移植を行う周期ごとに治療計画を作成します。

②採卵術 : 基本料 9600円

採卵された卵子の個数によって下記値段が加算されます。

採卵された卵子数	加算額 (合計額)
0個	基本料のみ (9600円)
1個	7200円 (16800円)
2～5個	10800円 (20400円)
6～9個	16500円 (26100円)
10個以上	21600円 (31200円)

麻酔などに使用する薬剤費等は別途必要です。

③体外受精・顕微授精管理料 : 採卵された卵子に対し下記処置を行なった場合

③-1 体外受精 (媒精 : ふりかけ) : 12600円 こちらは個数に関係なく一律です。

③-2 顕微授精 (ICSI) : 実際に行なった数によって下記価格となります。

顕微授精を行なった数	価格
1個	14400円
2～5個	20400円
6～9個	30000円
10個以上	38400円

④受精卵・胚培養管理料 : 受精確認された受精卵・胚の数によって下記価格となります。受精確認は採卵翌日となりますので採卵翌日からの培養にかかります。

受精確認された受精卵・胚の数	価格
1 個	13500 円
2～5 個	18000 円
6～9 個	25200 円
10 個以上	31500 円

⑤胚盤胞加算：④で培養を行なった初期胚のうち胚盤胞の作成を目指し4日目以降も培養を継続し管理を行なった場合に下記の加算がされます。

D4以降も培養継続し胚盤胞を目指し管理した個数	価格
1 個	4500 円
2～5 個	6000 円
6～9 個	7500 円
10 個以上	9000 円

⑥胚凍結保存管理料：

⑥-1 初期胚もしくは胚盤胞を凍結保存した場合、凍結個数によって下記価格となります。

凍結個数	価格
1 個	15000 円
2～5 個	21000 円
6～9 個	30600 円
10 個以上	39000 円

⑥-2 胚凍結保存維持管理料：10500 円（初回凍結日より1年を経過した場合凍結保存を延長した場合に1年に1回合計3年間）

⑦胚移植術：治療開始時の年齢が40歳未満であれば6回まで、40歳以上43歳未満であれば3回まで保険適応となります。

新鮮移植	22500 円
凍結融解胚移植	36000 円
アシステッドハッチング併用	+3000 円
高濃度ヒアルロン酸含有培養液添加	+3000 円

なお保険診療と自費診療を同時に行う（いわゆる混合診療）は認められていませんので、診療内容に1つでも自費診療があると全ての診療が自費診療となることについては変更ありません。

長谷川産婦人科医院  
院長